



くろ ま つ

邑楽町立中野小学校 学校だより第8号 R6.10.30



出し切った！運動会 ～一つになったみんなは金メダル！～

恵まれた天候のもと、10月26日(土)に運動会を行うことができました。運動会というチャンスに、苦手なことにチャレンジしたり、力を合わせてチャレンジしたり、全力を出し切ったりしたことで、子供たちは心身ともにチャレンジしたと思います。今後の生活にこの学びをつなげていきましょう。応援ありがとうございました。



前日準備、当日のお手伝い・片付けにも感謝感激！



子供たちが元気いっぱい活躍できるよう、PTA本部と地区委員さんには前日に会場準備を手伝っていただきました。また、本部パパには当日、早朝より開門当番を担当していただきました。終了時には会長さんが「テント等の片付けをお手伝いいただける方はご協力をお願いします」と会場にアナウンスしたところ、たくさんのパパ・ママが手伝って下さいました。連帯感と「中野小は一つ！」を感じ、大変うれしくなりました（泣き虫校長はここでも感動！）。ゆずり合いスペースにおけるご理解・ご協力もありがたかったです。また、保護者の皆様のそういう姿を子供たちはちゃんと感じています。今後ともみんなで子供たちの豊かな心を育てていきましょう。職員一同感謝申し上げます。

道路愛護運動

10月、地区の皆様が学校の校庭フェンス周りの除草・美化活動を行ってくれました。日頃より教育活動が気持ちよく進められるようサポートしてくださりありがとうございます。お知り合いでこの活動に参加された方がおりましたら、学校がお礼を申している旨、よろしくお伝えください。



写真：校庭南フェンスの外側歩道

【11月の行事予定】

- 1日(金) たてわり活動
事務処理日 13:30下校
 - 5日(火) 5年生林間学校①
 - 6日(水) 5年生林間学校②
 - 7日(木) 朝会・表彰 5年生4時間授業
 - 8日(金) 音楽集会3年※
 - 12日(火) 集金日
1年生校外学習(おうらの森)
 - 13日(水) 読み聞かせ はくちょう号貸出
6年生4時間授業
 - 14日(木) 体育集会 6年生修学旅行①
 - 15日(金) 児童集会 6年生修学旅行②
やまびこ運動
 - 18日(月) 6年生4時間授業
 - 20日(水) 児童下校 14:40
2年生図書館見学
 - 21日(木) SC来校
 - 22日(金) たてわり活動
 - 25日(月) 不審者対応避難訓練
 - 26日(火) 3年生万引き防止教室
 - 27日(水) クラブ⑨
 - 28日(木) 音楽集会6年※ 1年生色覚検査
邑楽中学校職場体験①
 - 29日(金) 邑楽中学校職場体験②
事務処理日 13:30下校
- ※音楽集会は該当学年保護者の参観可とします。

12月の行事予定 よい

詳細が決まりましたら改めて連絡いたします。

☆学校公開☆ 12月6日(金) 2校時～3校時、都合のよい時間にご参観ください。
この時、アルミ缶と古紙(新聞紙・段ボール・古本・雑誌等)の回収
を行います。来校の際、学校に持ってきてください。アルミ缶はつぶ
さなくてOKです。軽く洗ってください。

☆邑楽中学校入学説明会☆ ・午後 ・対象は6年生児童と6年生保護者

わたしの好きな詩

Break Time

草花や木々のように

～順位以外大切なもの～

運動会には「優勝」「1等賞」「〇位」「勝った」「負けた」・・・
がつきものです。でも・・・もちろん優勝したことや1等賞を取った
ことは素晴らしいこと。他の人が成し遂げられなかった最高の勲
章です。ただ、時折目にするのが、こんなタイプの子、「練習はし
ない、練習は嫌い。けれど本番は速い子、強い子」。「練習はしない
けど練習していた子に勝ってしまう子」。これはいかん。中学生や
高校生、大きくなると、この先、人は壁に当たります。つらいこと
から逃げ出してしまうのは簡単なこと。人はどこで成長するか。
それは、チャレンジしたり、つらいことを乗り越えたりしたとき、
練習を積み重ねたりしたときだと思います。

右の「あいだみつを」さんの詩は、スポーツや勉強に通じると
ころがあると思いませんか？運動会やテストでは、「第〇位」「合
格」という結果が残ります。それはみつをさんの詩で例えるなら

「花」だと思います。花はすてきなも
のには違いありません。上位であれ
ばあるほど、すてきなものですよね。しかし、大切なのは「花」
だけでしょうか？ その結果である「花を生みだし、支えている
のは「枝」であり「幹」であり「根」ですよね。目標をたて、日
々の練習を頑張り、苦しい練習を乗り越えようとした心と体。そ
の见えない部分の気持ちや努力がみつをさんの言う「根」なので
しょう。たとえ優勝できなくても、練習の過程で努力し、自分に
勝つことができた児童は、運動会や勉強の勝利者だと言えるでしょ
う。ステキな「花」を咲かせた人です。「根」なくして一時の花を
咲かせたとしても、長い人生きつといつかは「根」ある者が勝つ。
私はそう思います。逆に「根」ある者は、今は30位でも40位
でも、いつかはすてきな「花」を咲かすことができます。立派な「根」
を育てましょう！

まわりの大人ができることはその「根」に栄養
を与えること。大人もがんばりましょう。

花を支える
枝を支える
根を支える
根は見えないんだよね

みつを



何も咲かない寒い日は
下へ下へと根を伸ばせ
やがて大きな花が咲く

元三洋電機副社長

後藤清一氏の言葉より

